

Column

予算って
どうやって作られているの？

平成29年度の予算編成は前年の10月頃から、全職員が一体となって取り組んでいます。

DATE 10月

市長より、新年度予算編成における基本指針や方向性を示した「予算編成方針」が全職員に通知されます。担当課は、これに基づき、次年度の事業実施に必要な額を計算し、予算作成を担当する政策課へ提出します。

DATE 10~12月

政策課は各担当課から提出された要求額を査定し、その後、各課からの復活折衝協議などを経て、予算案をまとめていきます。この過程では、「働きたい 住みたい 子育てしたい 共働のまち さかいで」の実現に向け、予算に反映させるなど、さまざまな観点から事業の取捨選択を行っています。

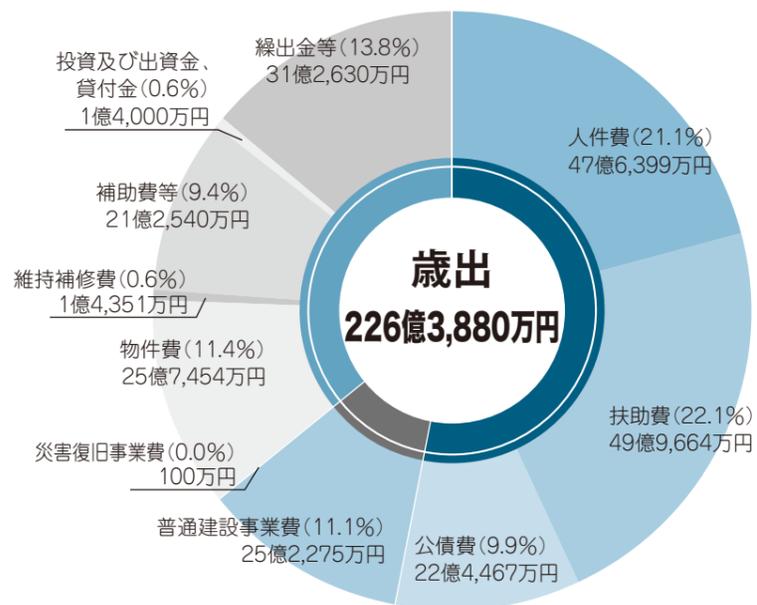
DATE 1月

市長自ら予算案を精査し、必要な指示・修正を終えると、予算案が完成。

DATE 3月

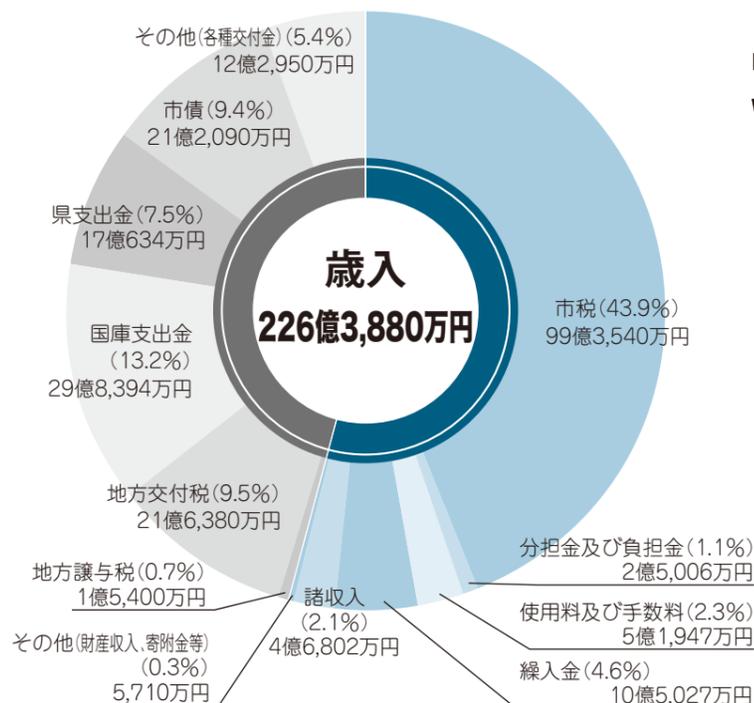
予算案は議会で審議され、議決を経てはじめて正式な予算となります。

歳出の内訳【一般会計】



- 義務的経費 120億 530万円 (53.1%)
- 投資的経費 25億2,375万円 (11.1%)
- その他経費 81億 975万円 (35.8%)

歳入の内訳【一般会計】



- 自主財源 122億8,032万円 (54.3%)
- 依存財源 103億5,848万円 (45.7%)

平成29年度
坂出市予算

一般会計当初予算額226億3,880万円
防災対策・人口増対策に重点

平成29年度の一般会計当初予算総額は前年度比1.9%増(4億2,720万円増)となる226億3,880万円を計上しました。当初予算額は2年ぶりの増額。これは、安全・安心のまちづくりの実現に向け、新庁舎の建設に着手するとともに、津波・高潮対策事業などの防災対策経費に積極的に予算を投入したためです。また、保育所・幼稚園保育料の第

2子以降無料化や新婚世帯家賃補助事業の継続などの人口増対策に加え、さかいで港まつりなどの市制施行75周年記念事業に重点配分しました。さらに、府中湖カヌー競技場トレニングセンター整備に向けた設計業務や幼稚園給食関連整備事業など、各種施策に予算を計上しました。

坂出市の家計簿

坂出市が年収400万円の家計簿だったら...

収入

給料(市税)	175万円
親からの仕送り(国庫支出金・地方交付税等)	145万円
ローン借入(市債)	38万円
パート収入(諸収入・使用料等)	23万円
貯金から引き出し(繰入金)	19万円
合計	400万円

支出

食費(人件費)	84万円
子どもへの仕送り(繰入金・補助費等)	85万円
医療費(扶助費)	88万円
光熱水費・日用品費(物件費)	45万円
家の増改築費(普通建設事業費等)	45万円
ローンの返済(公債費)	40万円
貯金(積立金)	8万円
知人への貸し付け等(貸付金等)	2万円
家具などの修理代(維持補修費)	3万円
合計	400万円

会計名	平成29年度	平成28年度	増減率(%)
一般会計	226億3,880万円	222億1,160万円	1.9
特別会計	166億8,528万円	166億5,544万円	0.2
国民健康保険	79億1,638万円	79億8,611万円	▲0.9
与島診療所	4,645万円	3,930万円	18.2
港湾整備事業	6,704万円	2,208万円	203.6
王越診療所	1,866万円	1,838万円	1.5
下水道事業	19億1,926万円	19億8,107万円	▲3.1
駅北口地下駐車場事業	1億91万円	9,886万円	2.1
介護保険	56億6,517万円	55億7,274万円	1.7
介護予防支援事業	5,185万円	5,309万円	▲2.3
後期高齢者医療	8億9,956万円	8億8,381万円	1.8
企業会計	85億6,761万円	80億2,748万円	6.7
市立病院事業	62億7,779万円	58億5,038万円	7.3
水道事業	22億8,982万円	21億7,710万円	5.2
総合計	478億9,169万円	468億9,452万円	2.1

用語解説

- 自主財源** 市が自らの手で徴収または収納できる財源(市税、使用料等)
- 依存財源** 国または県が関わる財源(地方交付税、国・県支出金、市債等)
- 義務的経費** その支出が義務づけられ、任意に削減できない経費(人件費、扶助費、公債費等)
- 投資的経費** 社会資本の整備に要する経費(道路整備、学校建設等)
- その他の経費** 物件費や維持補修費などに支出される経費



子育てしたいまち



新規
給食関連整備事業(幼稚園給食)
375万円

幼児期からの食育教育の充実および保護者要望により、平成29年9月から坂出中央幼稚園において幼稚園給食を先行して実施します。

継続
子ども医療費助成事業
2億1,600万円

中学校卒業までを対象に、医療費を助成することで、子育て世代の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図ります。

継続
保育所・幼稚園保育料軽減(第2子以降無料化)
4,440万円

県補助が第3子以降就学前児童(所得制限有)まで拡充されましたが、さらに市単独事業として対象を第2子(所得制限無・同時利用)まで拡充し、子育て世代の経済的負担を軽減し、子どもを生き育てやすい環境を充実していきます。

継続
新婚世帯家賃補助事業
2,139万円

若者の市内への移住定住促進を図り、活力あるまちづくりを進めるため、市内の民間賃貸住宅に居住する新婚世帯に対して月額1万円以内を最大2年間補助します。(H30年度まで期間延長)



新規
認定こども園施設型給付費
6,030万円

坂出一高幼稚園が幼稚園型認定こども園へ移行することに伴い、施設型給付費を交付します。

新規
教育・保育施設等整備補助金
9,550万円

ルンビニ幼稚園が幼稚園型認定こども園へ移行(H30年度予定)するための施設整備に対して補助金を交付します。

新規
府中湖カヌー競技場トレーニングセンター整備事業
2,880万円

2020年東京五輪・パラリンピック事前合宿誘致、2022年全国高校総体の開催等に向けて、県と共に府中湖カヌー競技場トレーニングセンターを整備します。



新規
庁舎建設事業 1億3,728万円
(別途 債務負担行為 35億6,500万円)

大規模災害発生時に防災性能を有し、市民が安心して利用できるよう、新年度より新庁舎の建設に着手します。



新庁舎のイメージ。完成は平成32年度の予定

新規
住民票等証明書コンビニ交付システム構築事業

642万円

マイナンバーカードを利用して全国のコンビニで住民票、現在戸籍、戸籍附票、印鑑証明、所得課税証明が取得できるサービスを、平成29年度から実施します。

新規
人間ドック受診費用助成(拡充)
568万円

人間ドックの個人負担を、18,000円(胃がん検診が内視鏡検査の場合は20,000円)の定額にすることにより、受診率の向上を図ります。

平成29年度 主要事業

平成29年度当初予算に計上した主要事業について、「働きたい 住みたい 子育てしたい 共働のまち さかいで」の実現に向けた取り組みを3つの分野に分けて紹介します。

住みたいまち

新規
女性分団(全国操法大会関係経費)
456万円

平成28年度に県内で初めて創設した女性分団が、秋田県で開催される全国女性消防操法大会へ出場するための経費です。



働きたいまち



継続
企業立地促進助成金 1億4,018万円

地域経済の発展、産業の高度化や活性化を促し、市民の雇用機会の拡大を図るため、市内に工場等を設置する企業に対して、設備投資を行う際に要した費用の一部などを助成する制度です。

新規
市制施行75周年記念事業(17事業) 6,795万円



- 新規事業主なもの
- さかいで港まつり(H29.5) 370万円
 - 出張!なんでも鑑定団in坂出(H29.5) 30万円
 - 坂出今昔展(H29.8・9) 130万円
 - 囲碁サミット2017inさかいで(H29.9) 320万円
 - 松山天狗能楽公演(H29.11) 600万円
 - プロモーションビデオ制作および映像コンテスト(H30.2) 230万円

※()内は開催予定月です